

おお大勝利

平成 24 年度山東サッカー部報第 9 号 (7 月 6 日)

サッカー部保護者の皆様、OBの皆様、日頃より本校サッカー部の活動にご理解とご協力を賜りまして、感謝申し上げます。

Y1で、新チームで、初勝利

6 月 30 日 (土) 山形中央グラウンドで、Y1 第 6 節 U16 山形県トレセン戦が行われました。U16 山形県トレセン (以下県トレ) とは、平たく言えば、高校 1 年生 (早生まれの 2 年生含む) と中学 3 年生世代の山形県選抜のこと。このところミニ国体 (国体の東北予選) を勝ち抜けず、国体出場がならないサッカー競技にとって、県トレの強化は一つの課題。その課題克服のため、昨年度より県トレを U18 の Y1 に前期のみ参加させ強化をはかろうということになりました¹。幸か不幸か、今年山東から県トレに選ばれている選手はおらず、山東はフルメンバーで県トレ戦に臨む²。昨年度の県トレ戦は内容はともかくスコア 3 - 0 で一蹴し、新チーム初勝利を勝ち取り、その後の自信を得た思い出が深い。今年は新チーム一発目が Y1 の勝ち点に関係のない県トレとの対戦³となり、巡りの良さを感じる。もちろん勝ちにいくわけですが、新チーム初戦はやはり手探りなため、残留に向け必死の山東にとり、初戦の相手が県トレでホッとしてしまうのは正直な胸の内。ただ、ここで「勝ち点に関係ないから」と (引き締まったことすらないのに) 緩んでしまうと、次節にもつながらないため、真剣に勝ちに行くモードを自ら作り試合に臨む。

試合当日、1 年クリロンが体調不良のため、欠場。正直、山形 FC 時代からモンテ Jr ユース村山時代までずっと県トレに選ばれてきたが何故か山東に来て落とされたクリロンが、この県トレ戦に一番気合が入ってほしかっただけに、残念の一言。体調管理も含めピッチでのパフォーマンスがすべて、というのが勝負の世界。クリロンには、県トレメンバーには「自分の方が上手いだろ」、県トレスタッフには「自分を選ばないのは選手を見抜く力の不足ですよ」という思いをプレーで示してほしかった。クリロンにはそれができたはず、という顧問の評価があるだけに、ともかく体調不良は残念でした。今回のクリロンには、この部報にて「喝！」と叫んでおきましょう。

さて、試合は一進一退。多少県トレの方が試合の作り (ボール回し) はうまいものの、県トレにも元気が感じられない。「羽黒との対戦では (羽黒からかなりしてやられていたものの) 思い切ったプレーが多々あったけどな～」と首をひねる。勝ち点 0 の山東相手だけに、気合が入っていないのか。対する山東は、その元気のな

¹ 残念ながら、昨年度も惜しくもミニ国体で敗退。

² 昨年度の県トレ戦は、2 年 UB ことウスバが県トレチームに入っておりました。

³ 県トレは、お盆に開催されるミニ国体に向けた強化のために前期のみ参加するため、県トレとの勝負は Y1 の勝ち点計算から除外されます。

い県トレのボールが奪えない、または、奪ってもまたミスをしてすぐ奪われる、で調子が上がらない。特に DF ラインからの単純なパスミスが多く、自らピンチを招いている。すると、前線へのロングボールへの対応を誤った山東 CDF を尻目に、力強いドリブルからシュートを放った県トレ FW に得点を許す。呆気ない失点。まずは同点にしたい山東の攻撃は、ワントップのコテッチャンが孤立気味でボールを収められず、攻撃に連続性が感じられない。ボランチのヨシタカもミスが多く、ゲームを作り出せない。結局前半 0 - 1。

後半、孤立気味のワントップから、コテッチャンとリクのツートップに変え、前戦での起点を増やす作戦に出る。すると、GK からボールをつなぎ、ビルドアップを図ろうとする県トレに対して、素早くプレスが掛かることにつながり、高い位置で奪い返し、ショートカウンターを繰り返す山東にとって良い時間が作れるようになる。また、MF から FW に上がったリクが相手の CDF を釣りだして裏に回る得意の形から、DF ライン裏に抜け出すシーンが多発。結局、1 - 1 2 - 1 3 - 1 3 - 2 4 - 2 4 - 3 4 - 4 5 - 4 という何とも派手な試合展開の果てに、5 - 4 にて勝利。コテッチャン 3 得点、リク 2 得点という後半の爆発。攻撃の活性化に笑顔がこぼれ、すぐ失点して曇るの繰り返しで、正直疲れましたが、何とか Y1 で、新チームで初勝利をゲット。後半はヨシタカと UB のボランチコンビも攻撃面ではかなり機能しました。しかし DF をはじめ、チームのディフェンスはお寒い限りで、かなり、かなり課題を残しました。まあ、課題を認識するのも初戦の大切な役割ですから、次節少しでも成長した姿を見せたいものです。

これで県トレに 2 年連続で勝ってしまった山東。「選手がそろわない」とか色々あるでしょうが、とても残念なパフォーマンスでした。昨年、県トレに勝利した際にこの部報にて苦言を呈したのですが、それを引用したいと思います。

この試合、国体チームの選手たちから「おれたちが県選抜なんだ、お前たちごときに負けてなるものか」という意地が全く感じられなかったのが、とても残念でした。私も高校生の時、県選抜に選ばれ方々で試合をしましたが、「山形県のレベルを代表している、恥ずかしいプレーはできない」という意識は常にありました。また、所属チームの試合にても「やっぱりあいつは選ばれるだけあるね」と評価されるよう(決して「なんであいつが選ばれてんの?」と言われないよう)自分の価値をプレーで証明し続けなければならないという思いは常にありました。県選抜である以上たとえ主力が抜けていたとしても、山形東ごときはチンチンにしなければいけないはずです。

県トレには今後の巻き返しを期待したいところです。

さて、いよいよ次節は、本当の新チーム初戦を迎えます。相手は、同じく Y1 で苦しい戦いをしている上山明新館。前半の裏天王山 part1 となります。応援よろしくをお願いします。

7月7日(土) Y1 第7節 VS 上山明新館 12:00 ~ @山形商業 G